



山崎 正樹 議員

双海地域事務所二、三階の改修について

問

①二、三階の改修計画は、十八年度～二十一年度となっているので、二十一年度中には完成すると思うが、予算の計上予定と工事はいつ頃から開始するのか。

②翠校区内に児童クラブを設置してほしい。

答

総務部長

①双海地域事務所の二、三階の改修については、庁舎有効活用検討委員会の答申を受け、二階は児童活動スペースに、三階は文化ホールを兼ね備えた集会施設に改修計画を進めているところである。

事務所から集会施設に使用目的を変更することによる耐



双海地域事務所

震診断も問題なしとの結果を得ており、現在は改修の実設計の段階で、その完了は十一月を予定している。

その後、建築確認申請の手続に入るが、同時に平成二十一年度当初予算に改修工事の計上を図り、建築確認許可が下り次第、改修工事に着手し、年度内のなるべく早い時期に供用開始できるように進めていきたいと考えている。

答

市民福祉部長

②児童クラブの設置については、市として全校区設置を目指しており、一定の環境が整えれば設置していきたい。

開設に係る環境として、県の補助を受けるためには、最

低人数が五人以上必要で、開設場所の確保、指導員の確保や運営委員会の設置等が必要であるが、条件が満たされれば、翠校区でも設置可能である。

高野川地区の水道について

問

今年度中に基本計画を策定するとなっているが、高野川地区単独で簡易水道を設置して対応するのか。三秋の清掃センターまで上水道が来ているのだから、上水道で供給するのかが、方法はいろいろあると思うが、費用対効果を考慮しどの方法を利用したら良いか、検討していただきたい。

答

中村市長

高野川地区は、生活用水の確保に大変苦労されていると聞き及んでいるので、できる限り早い時期に施設整備を図る必要があると考えている。

簡易水道等基本計画では、上灘簡易水道の拡張での対応を位置づけているが、上水道の拡張との両面で比較検討をし、その具体化に当たっては、

財源の確保、水利権の調整、受益者負担の担保等、多くの課題を抱えることになるので、これらの解決に当たって議員各位の御協力をお願いしたい。

答

水道部長

簡易水道等基本計画では、双海、中山地域を一带として水源開発や施設統合整備によって水の融通を図り、一方では既存施設の老朽化の解消を図ることにより、安全で安定した給水を確認するための基本的な考え方をまとめていく。

双海地区では、未給水区域を取り込みながら七カ所の水道施設を三カ所に統合し、給水区域の拡大、普及率の向上

を図ることになっている。

高野川地区は、水源の確保が難しいことに加え、水道施設の統合を推進する国、県の方針を踏まえると、単独の施設整備は可能性が薄いと考えられることから、隣接する簡易水道を統合しながら上灘簡易水道を拡張する方法、また三秋の端地区まで給水している上水道を拡張する案等が考えられる。

なお、いずれも経営認可の変更が必要であり、水利権の調整、財源の確保、地元の意向等の多くの課題を解決する必要がある、今後これらの解消に向けた関係者の御協力をお願いしたい。



慢性的な水不足の高野川地区